

南あわじ市 平成 20 年度 事務事業評価シート  新規  継続  
( 事業 委託 補助用 )

## I 基本事項

整理番号 668

事業名	畜産共進会・食まつり委託料		予算科目	会計	一般会計・1
担当部課名	農業振興部	農林振興課		款	農林水産業費・6款
電話	0799 - 43 - 5025		項	農業費・1項	
事業分類	<input type="checkbox"/> 義務的(法定)事務	法的根拠 (法令、条例、要綱等)	目	畜産業費・6目	
	<input checked="" type="checkbox"/> 任意的(自治)事務				
南あわじ市総合計画 施策体系	まちづくりの柱	職__食__づくり__夢あふれ__働く場を生み出すまちづくり__			
	まちづくりの目標	ふやさんか__食づくりの担い手【農漁業】			
	施策目標	食づくりの源である豊穡の大地と海を守り、農業や漁業に携わる市民(若者、女性、元気な高齢者層など)を育てる			
該当する事業について「 」を選択		施策的事業	業務委託	負担金補助	

## II Plan (計画、事業内容、事業背景)

事業概要	目的	対象(誰を・どのような状況の人に)		
		畜産、農業団体、一般市民、観光団体等	対象人数(人) 1,500	
	実施内容	意図(どのような状態になってもらいたいのか、事業を実施する「本来の目的」を記入) 地域住民に地元の農・畜産物の理解を高めて頂き、併せて生産性の向上を図る。		
		(何をどのような手段・内容・手順により目的を達成させるのか) 市内各地より優秀な和牛・乳牛が出品され、併せて農畜産物の販売をし地域の農業振興を図る。		
背景、委託根拠	(どのような現状・課題・要望があったか、また委託に至った根拠、他の自治体の動向) 和牛・乳牛の発展を目的に対策、振興を図って各種委員会の設立、食に関するイベントを実施しており組織の統一化を目指す。			
事業実施主体	<input type="checkbox"/> 市直営	<input checked="" type="checkbox"/> 民間・その他	( 畜産共進会・食まつり実行委員会 )	
事業期間	<input type="checkbox"/> 平成	年度	~ 平成	年度 <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
合併協議事務調整内容	(合併前における事業実施団体と合併時における事務調整経緯)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 旧緑町	<input checked="" type="checkbox"/> 旧西淡町	<input checked="" type="checkbox"/> 旧三原町	<input checked="" type="checkbox"/> 旧南淡町 <input type="checkbox"/> 旧広域事務組合 <input type="checkbox"/> 新市から

## Ⅲ Do (事業活動・成果、投入資源・コスト)

「実施内容」により得られる活動結果指標 (アウトプット)	指標名	共進会出品頭数			指標単位
		頭			
	指標説明 (指標算出方法等)				
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	目標値	120	120	120	120
	実績値	129	153	148	
	達成度 (%)	107.5	127.5	123.3	-
目標値設定の考え方					
アウトプットにより達成される「目的」に対する事業の成果指標 (アウトカム)	指標名	来客者数			指標単位
		人			
	指標説明 (指標算出方法等)				
		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	目標値	1,000	1,000	1,000	1,000
	実績値	1,200	1,200	1,200	
	達成度 (%)	120.0	120.0	120.0	-
目標値設定の考え方					
資源配分 (インプット)		平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
	直接事業費 (千円)	3,000	3,000	3,000	3,300
	委託料	3,000	3,000	3,000	3,300
	財源 (千円)				
	国				
	県				
	起債				
	その他				
	一般財源[A]	3,000	3,000	3,000	3,300
	人件費(正規職員)[B] (千円)	0	0	0	0
	平均人件費(1日当り)	29.9	30.1	27.9	27.9
	事業量1(事業に要した日数)				
	事業量2(事業に要した人数)				
年間経費([A]+[B])	3,000	3,000	3,000	3,300	
「目的」対象人数1人当り経費 (千円)	2.0	2.0	2.0	2.2	
受益者人数(1,500)1人当り経費(千円)	2.0	2.0	2.0	2.2	
経費に関する補足説明					

## IV Check (事業の自己評価・一次評価)

	単位	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
達成度	活動結果指標目標達成度	%	107.5	127.5	123.3	-
	(アウトプットの達成度分析、問題点・課題などを記入。) 旧4町で実施していた畜産共進会を市で開催し、県共進会への出場牛を決定する催しも兼ねている。					自己評価 (5点評価)
						4
有効性	成果指標目標達成度	%	120.0	120.0	120.0	-
	成果向上率	%	-	0.0	0.0	-
	(事業実施による目的に対しての有効性分析、問題点・課題などを記入。) 農家の高齢化、飼料高騰により農家の減少が進んでおり、開催による負担も増してきているが、地域酪農振興のため必要である。					自己評価 (5点評価)
						3
効率性	活動実績1単位当り経費	千円	23.3	19.6	20.3	-
	効率性増減率	%	-	15.7	3.4	-
	(効率性・コストの分析、問題点・課題などを記入。) 目に見えて事業効果が得られているという実感は感じにくい、地域の農業・酪農を市民に浸透させるため継続させていきたい。					自己評価 (5点評価)
						3
必要性	公共性の高低	<input checked="" type="checkbox"/> 高	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 低		
	(公共性、市民ニーズ、緊急性などを分析、問題点・課題などを記入。) 広く市民参加型のイベントであり、今後も必要と考えている。					自己評価 (5点評価)
						4
総合評価	自己評価をふまえた現状分析 酪農・畜産振興と市民参加型の数少ないイベントであり継続していきたい。					<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>評価グラフ</p> </div>

## V Action&amp;Plan (改善の内容及び次年度以降の計画)

	平成21年度にできる改善・改革	平成22年度以降にできる中期的な改善・改革
今後の方向性とその理由	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し	<input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 予算充実 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 手法見直し
	<p>共進会部門での出品手当等削減が困難な経費が大半を占める中、経費節減に努めているものの、企業協賛金の確保が困難になってきており、食まつりのイベントが脆弱化しつつある状況から予算増が必要である。</p>	同左
(現状維持以外の改善方法)	<p>市としても予算確保に努めつつ、農協・酪農協にも相応の負担をお願いする。 また、現状を見据え、実行委員会を通じて人の集まるイベントを考えていく。</p>	同左
改善によって期待される効果	効果(アウトカム)面	効果(アウトカム)面
	<p>出品頭数、来客数を増やすことで生産意欲向上の一助となることが期待でき、もって地域の農業振興を図ることができる。</p>	
	コスト面	コスト面
(現状維持の場合も記入)	<p><b>仮に</b>事業を中止、統廃合した場合に予測される影響(プラス面、マイナス面) 共進会の規模の縮小から、さらに市酪農・畜産業の衰退が進むのではないかと。</p>	